

市町村職員を対象とするセミナー
第159回 ひきこもり支援の推進について

～ 居場所づくりを通しての取り組み ～



令和4年6月10日(金)
栃木県那珂川町健康福祉課 地域力強化推進員 郡司あや子

那珂川町は
どんな町？

林野面積は町総面積の64%を
占めるなど農村地域です。

高齢化が進んでいます

栃木県

那珂川町

米や栽培他、いちご、
トラフグやホンモロコの養殖も
地元産業の一つになっています。

項目	数
人口	15,121人 (世帯5,951)
面積	192.78km ²
65才以上	6,192人
高齢化率	40.94%
生活保護人員	135人
ひとり親家庭	136世帯
療育手帳所持者	165人
身体障害者手帳所持者	787人
精神保健福祉手帳所持者	117人
小・中学校不登校	836人中13人 (不登校気味含む)
ひきこもり(小・中学生除く)	78名 (令和元年民生委員・ 訪問看護・ケアマネ協 力依頼調査)

令和4年5月19日現在

那珂川町によるひきこもり支援体制

○福祉相談センターや相談支援事業所、町内の各相談窓口を通して不登校やひきこもりの相談に応じていく。
○ひきこもり支援事業活動として、家族支援・当事者支援・支援者・地域支援に取り組んでいく。
○ひきこもり問題の解決に向けて、各機関との連携を図り、情報を共有しながら推進していく。

情報発信

町広報誌

町ケーブルテレビ
お知らせ版

各種チラシ配布

ひきこもり相談窓口

福祉施設

医療機関

民生委員・主任児童委員

ひきこもり支援サポーター

相談支援専門員

ポラリス☆とちぎ

各小・中学校

学校教育課

子育て世代包括
支援センター

福祉相談センター

健康福祉課

子育て支援課

社会福祉協議会

地域包括支援センター

基幹相談支援センター

家族支援

当事者支援

支援者・地域支援

ひきこもり支援連携会議

ひきこもり支援事業活動

家族支援

栃木県子ども若者・ひきこもり
総合相談センターによる
ポラリス☆とちぎ相談会
相談員 清野香苗 氏

家族の集い
副センター長兼相談員
齋藤三枝子 氏

本人への理解・
良好な関係の構築

当事者支援

居場所
・フリースペース

・こころの相談
相談員 精神保健福祉士

・当事者の会 那珂川キャンパス
ひきこもり大学茨城キャンパス兼
新月カフェ代表 小松学 氏（進行）

民間団体との連携
・社会福祉法人での職場体験

一歩踏み出す支援

支援者・地域支援

講演会

令和元年度
地域支え愛・福祉でまちづくり～ともにたたらき、
ともに生きるということ～
講師：秋田県藤里町 菊地まゆみ 氏

令和2年度
ジャーナリストから見る『8050問題』
～地域に求められる対応や支援～
講師：ジャーナリスト 池上正樹 氏

令和3年度
地域ができること
～子供と大人の発達障害 理解と対応～
講師：精神科医 星野仁彦 氏

令和4年度
まかない子ども食堂「たべまな」
講師：KAKECOMI代表 鴻巣麻里香 氏

理解や認識、支援のための連携

支援者（専門職向け）研修

- ・新月カフェ代表講話「ひきこもりは支援ではない」
- ・当事者から聞く「ひきこもりから抜け出した今のわたし」
- ・福祉事業所・作業所等の視察研修
- ・先進的に居場所を開設している「えんがお」視察

居場所の立ち上げまで

年 度	事 業 内 容
1年目 (令和元年度)	ひきこもり支援実施要綱・要領計画 町内ひきこもりアンケート実施（民生委員・訪問看護・ケアマネ協議会協力依頼） 支援者・地域向け講演会、専門職向け研修会
2年目 (令和2年度)	家族の集い（3回） ポラリス☆とちぎ相談会（6回） 支援者・地域向け講演会 福祉事業関係施設視察、専門職向け研修会 居場所立ち上げ検討（場所・名称・内容等）
3年目 (令和3年度)	家族の集い（3回） ポラリス☆とちぎ相談会（4回）※コロナ感染拡大防止により中止あり 支援者・地域向け講演会、当事者支援先進視察研修 居場所オープン（名称：のんびりカフェ） ↳フリースペース週2回、心の相談月1回、那珂川キャンパス年6回 ひきこもり支援連携会議開催（2回）
4年目 (令和4年度)	家族の集い（5回） ポラリス☆とちぎ相談会（6回） 支援者・地域向け講演会、研修会 のんびりカフェ（フリースペース週2回、心の相談月1回、那珂川キャンパス年6回） 高齢者カフェとの多世代交流（月2回） 民間団体と連携した職場体験 ひきこもり支援連携会議（3回）

居場所となる建物は？

平成5年高齢者生産活動施設として建てられた（古民家風）の町の施設を利用しています



玄関を入ると広々とした土間・・・



冬はいろりで炭起こし！

部屋の様子

季節や用途に合わせ、レイアウトを工夫しています



同じ部屋です



部屋の様子

洋室は1か所、相談会や家族の集いでも利用しています。



キッチン？

広いキッチンが設置
されています



のんびり カフェ

「小さな一歩」を踏み出す支援

フリースペース

週2回（火曜日・木曜日）午前10時～午後3時
利用者がのんびりくつろげる癒しの「セルフサービスカフェ」

対象者：町内の小・中・高校生を含め、不登校・ひきこもり・ニート状態にあり、改善する意思のある方、及び世帯に属する方

不登校からひきこもりになる
ケースが多い

家庭にも学校にも居場所がない

ほっとする場

心の安定

長期化しない
うちに

利用者同士の交流
誕生会、収穫祭、ものづくり
クリスマス会、ゲーム、
野菜の栽培、花植え
近くの公園での花見
戸外活動（ドッジボール、バドミントン 他）

近くの公園へお弁当を持って
花見に行きました 😊

バトミントンをしたい

鬼ごっこをしたい

遊具で遊んだい

楽しかった

展望台からの眺め
よかった～

また来たいな～

スリースペースの様子



戸外でボール遊び



利用者同士仲良くうの
やトランプゲーム



スリースペースの様子

菜園にはミニトマト、小玉スイカ、きゅうりを植えました

率先して
お手伝い!

このあたりで
いいかな?



スリースペースの様子



この部屋がものづくりをする
居心地のよい場所！



地域の高齢者との
交流の様子

月2回の高齢者との交流を
楽しみにしています。



畑づくりから植えるまで
協働作業！



民間団体との連携事業

重層的支援体制整備の完全実施に向けて 職場体験・就労支援の試み

職場見学・説明会

職場体験できる仕事内容についての説明会及び見学する。

職場体験

利用者が希望する内容・日数に合わせて職場体験をする。自分に合った仕事はどんなことか、従事者と相談しながら進める。

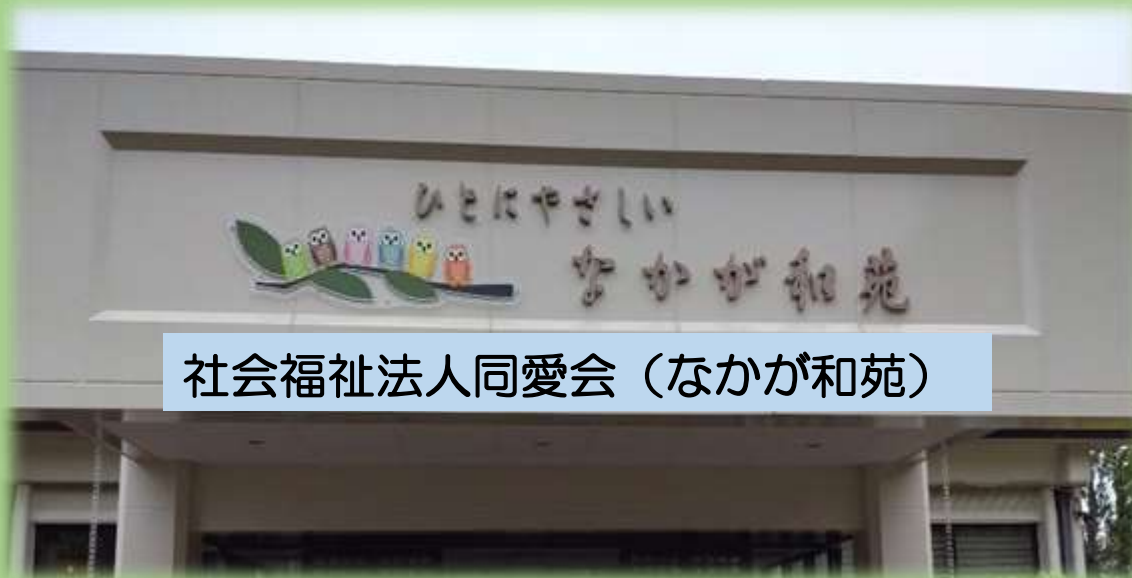
就労体験

職場体験後、継続する意思がある利用者に対して、週1日から5日を選択し、就労体験を継続する。

経過観察(評価)

就労体験（評価：1か月、3か月、半年～1年）
（今年度は試行）

職場見学・
説明会の様子



社会福祉法人同愛会（なかが和苑）



温泉浴場施設でもある施設は仕事内容は
たくさんあります。



のんびりカフェ利用者見学 3名
(16才男性、18才女性、21才男性)



職場見学・
説明会の様子



カフェの隣にある菜園でネギの蕾を取る体験！



昨年オープンした素敵な
レストランカフェ



施設周辺の森林の中
の歩道。



本物の
バイク！



町民向けリーフレットやチラシ

我がこと・丸ごと 相談支援事業

ひとりで悩んでいませんか？

ひきこもりの方や
ご家族を支援します。

那珂川町健康福祉課
那珂川町馬道 555 ☎0287-92-1119
sashakief@town.tochigi-nakagawa.lg.jp

我がこと・丸ごと 相談支援事業

ひとりで悩んでいませんか？

ひきこもりの方や
ご家族を支援します。

那珂川町健康福祉課
那珂川町馬道 555 ☎0287-92-1119
sashakief@town.tochigi-nakagawa.lg.jp

ひきこもり相談とは？

相談支援センターとはどんなところ？

一人はサポートが命です！

那珂川町健康福祉課
那珂川町馬道 555 ☎0287-92-1119
sashakief@town.tochigi-nakagawa.lg.jp

ひとりで悩んでいませんか 家族の集い

ご家族の方に、お話を聞きひきこもりの方はいませんか？
「家族の集い」は、親やご家族を持つ皆様の方の話を聞いたり、
ご本人との向き合い方や知恵の方を尋ねたりする会です。

- 多岐の会 同じ悩みを持つ方とお話してみませんか？
誰かに話をすることで気持ちが楽になります。
苦いっばなし過ぎっぱなしが解決です。
※ 家族の百難や対応についての話もあります。
- 個別相談 担当： 榎本 三枝子 氏
「栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター
ポラリス☆とちぎ」のスタッフです。
- 期日：第1回 令和4年6月17日(金)
第2回 8月19日(金)
第3回 10月21日(金)
第4回 12月16日(金)
第5回 令和5年2月17日(金)
- 時間：午前10時～正午
- 場所：高崎学生生活動施設（馬道）
- 連絡先：那珂川町健康福祉課福祉課
☎0287-92-1119

ポラリス☆とちぎ出張相談会

ポラリス☆とちぎとは？
『栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリス☆とちぎ』
ひきこもり、ニート、不登校などの専門相談機関です。

相談員と当事者の両者の立場から解決の
話を一緒に考え、サポートしていきます。当事者
の方にも参加できます。一緒に考えていきましょう。

1 期日：第1回 令和4年5月20日(金)
第2回 7月29日(金)
第3回 9月30日(金)
第4回 11月18日(金)
第5回 令和5年1月20日(金)
第6回 3月17日(金)

10時～午後3時
活動施設（馬道図書館後ろ）
健康福祉課福祉課 ☎92-1119
前日までにご連絡してお申し込み下さい。

のんびりカフェのご案内

のんびりカフェは、ひきこもりの
皆様のために、様々なサービスを提供
しています。お気軽にご相談ください。

【予約について】 予約は必ず必要です。予約は電話またはメールにてお願いいたします。

【予約について】 予約は必ず必要です。予約は電話またはメールにてお願いいたします。

【予約について】 予約は必ず必要です。予約は電話またはメールにてお願いいたします。

【予約について】 予約は必ず必要です。予約は電話またはメールにてお願いいたします。

☎92-1119 (馬道施設)

三つ折りのリーフレット

1年が過ぎた今・・・

のんびりカフェは1名の利用者から
スタートしました！

登録人数：17名

昨年度の開所日数：45日 ※コロナ感染拡大防止により閉所日31日

利用延べ人数：164名（1日の平均利用者数3.6名）

常時利用者：小学生、中学生、16才～21才、30代

家庭環境：ひとり親家庭（3名）、療育手帳取得者（2名）、自立支援医療（2名）

今年度4・5月集計

利用日数：13日

利用延べ人数：88名

（1日平均6.8名）

小学生	2名（5年生女子）
中学生	3名（3年生女子1名、男子2名）
高校通信制 特別支援学校	2名（2年女子、3年女子） 1名（1年女子）
16才～20才	3名（16才男性、18才女性、20才女性）
20代	3名（21才男性、28才男性2名）
30代	1名（女性）
40代	1名（女性）

1年が過ぎた今…

どのようにしたら居場所
づくりができるのか？

果たして利用してくれ
る人はいるのか？

試行錯誤しながらも町独自の居場所づくりに
たどりつくことができました

このことは

関係諸機関（学校・学校教育課・子育て支援課・福祉事業所・基幹相談支援センター・スクールソーシャルワーカー等）との連携で成り立ったものである。

のんびりカフェの効果

関係者の声・・・

子ども同士や年代を越えた世代との交流の機会がある。このことは、利用者自ら**社会の一員として感じる**ことができる居場所として**機能**しているのではないか。

利用者同士がのんびりカフェで何をするか決めるなど、主体的・能動的な姿が見られる。このことは、**自己コントロール感**や**自己肯定感**が**得られている**のではないか。

ピアグループのコミュニケーションの活動を通して互いに刺激し合い、**自己を見直す機会**となっている。その結果学校に足が向き、**登校刺激**をもたらしている**印象**がある。

今後やるべきことは・・・

一人で静かに
過ごしたい

若い子に遠慮
してしまう

従事者が寄り添う以上に、
他の利用者との交流を望んでいる

願いに応えられないことが
しばしば・・・

利用者の願いに 応えるために

利用者の幅広い年齢層を考慮し、ニーズに合わせた居場所の提供を検討

最後に・・・

さつまの苗植え
達成感！



孤立させない支援

よりどころとして
機能する居場所

ひとりひとりが
自立

ご清聴ありがとうございました